

8/11/2  
 広報員作

## われら素晴らしい仲間たち ...「ハイキングクラブ・イワカガミ」

レポーター 広報モニター 富樫節子さん

このクラブは年齢、性別を問わず、気軽に参加できる登山ハイキングを楽しもうというものです。名前も山に親んでいるひとならだれでも知っている淡いピンク色をした愛らしい草花、イワカガミからとっています。発足は2年前、市の広報で呼びかけをしたのがきっかけで、会員は現

在では32人に増えています。活動は月に1度集まり前回の反省と今後の計画を練り、そのうえで月に1度、山に登っています。今までに行った所では、鳥海山、月山、大鳥池をはじめ、先日は念願の尾瀬に行ってきたそうです。山の魅力はなんですか？と聞いてもそれこそ愚問で、山のよさは実際に山の空気にふれ、自然を肌で感じてこそ、その味わいがわかるものだと思います。来年は富士山を目指して、皆さんの目は輝いていました。

問合せは佐藤さん )まで



85.8.2 読者P.



栗駒山登山をした時のメンバー

予定、前月の反省、山のことをぎつぐぱらんに語り合う。サークル名は、ピンク色の亜高山植物から、「安曇に」(佐藤代表)つけたとか。  
 毎月例会の時に、入会受け付けをするので、入会希望、照会はこの時に。



登山、山菜採り、紅葉狩りも子供、お年寄りでもできる軽い山歩きだ。月山、鳥海山山ろく、出羽丘陵などが行動半径。しかし、クラブ員同士の個人的に二千層級登山も。

毎月四日、午後七時から市総合センターで例会。翌月の予定、前月の反省、山のことをぎつぐぱらんに語り合う。サークル名は、ピンク色の亜高山植物から、「安曇に」(佐藤代表)つけたとか。

## 山の自然を満喫

例会で計画や反省を



発足から六年。メンバーは男女ほぼ半数で計二十二、三人(佐藤 代表)。男は世帯持ちの三十代前半がほとんどだが、女性陣は中年主婦から若い独身者まで幅広い。月一回、日帰りの程度の山行